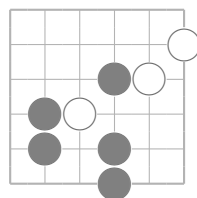


六路盤詰連珠

作品集 - 3



黒先追詰め

真野 芳久

東海連珠会

本小冊子に関する情報は、東海連珠会ホームページ^(*)の“連珠資料”内でご覧頂けます。また、pdf ファイルとして入手可能です。

(*) <http://tokai-renjukai.pya.jp/>

六路盤詰連珠 作品集 - 3

目次

1	六路盤詰連珠について	2
2	初級編	3
3	中級編	11
4	上級編	21
5	四追い問題編	23
6	文字型問題編	25

本小冊子は、東海連珠会の Web ページ内に掲載している六路盤詰連珠の一部を冊子形式で紹介するものです。Web ページの詰連珠は、対話形式で検討できる機能を持っており、途中でヒントをもらったり、試行を繰り返して解を見つけ出す楽しみ方ができるようになっています。冊子形式ではそのような楽しみ方はできませんが、じっくり考えて解く方には向いているでしょう。

本小冊子の作成にあたり Web 上の問題を再度チェックしたところ、余詰めが見つかった問題がありました。修正した問題をここに掲載し、Web 上でも変更しました。既発行の小冊子の分も含め、今後見つかるであろう不具合に対応して最新の正誤表を Web 上に載せていきます。

1 六路盤詰連珠について

連珠は 15×15 の連珠盤を使う競技で、詰連珠も当然その盤を使います。六路盤詰連珠はその名の通り 6×6 の盤を使う詰連珠で、連珠のルールの下で実戦的要素の多くを取り除いてコンパクトサイズにした知的ゲームあるいは知的パズルと考えられます。

基本的には連珠および詰連珠のルールに従いますが、詰連珠の魅力を狭い盤上で味わえるよう、「黒石、白石の個数と配置は自由 (中心付近に黒石がなくてもよく、極端な場合、防ぎ手側の石は 0 個でもよい)」というように、形態の面では通常の詰連珠より条件を緩めてあります。

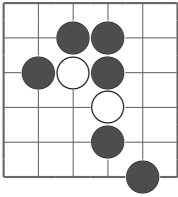
六路盤は詰連珠問題が成立し得る最小の盤です。敢えて小さな盤を使うことで、検討範囲が限られその中でしっかりと変化を読み切る訓練がしやすいという利点が考えられます。ただし、六路ゆえの制約や特殊性のために、通常の連珠センスとは幾分異なる考え方を使った方が解きやすくなる面もあります。連珠という広い世界の中の 1 つの楽しみ方、と気楽に考えてもらった方が良くもかもしれません。

詰連珠では、防ぎ手が最長手数となるように防ぐ変化を主図とすることになっています。六路盤詰連珠でも同じです。作品集-3 ではすべて黒先問題なので該当する例はありませんが、白が三を使って禁手にはめる手筋などでは記述の簡略のためにそのルールに従わない場合もあります。

Web ページに紹介している六路盤詰連珠問題では、追詰め問題、四追い問題、変わり種問題に大別し、追詰め問題では難易度を ~ の 3 レベルに分けています。ここでもそれを踏襲し、 を初級編 (A01 ~ A16)、 を中級編 (B01 ~ B20)、 を上級編 (C01 ~ C04) として、3 つの節で追詰め問題を紹介しています。これに加えて、四追い問題の節と文字型問題の節があります。

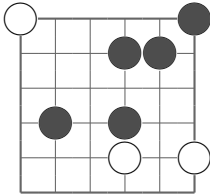
問題の作成には十分に注意を払い検討を重ねたものではありませんが、筆者の未熟さゆえに思いもかけぬ好手・好防あるいは単純な見逃しの手があって余詰め・不詰め問題となっているかもしれません。また、解答の記述では不完全あるいは不適当な部分があるかもしれません。そのようなことがあり得ることを前もってお詫びし、その場合は筆者宛にご連絡して頂ければ幸いです。

2 初級編



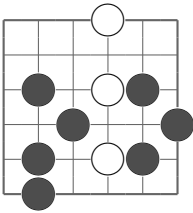
【A01_(c110)】*¹ 黒先追詰め (黒 6 珠・白 2 珠)

ヒント：白の防ぎを限定して攻めます。



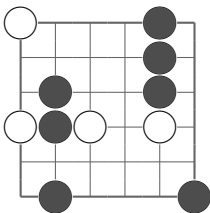
【A02_(c103)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 3 珠)

ヒント：手順によってはノラれて勝てなくなります。



【A03_(c115)】 黒先追詰め (黒 7 珠・白 3 珠)

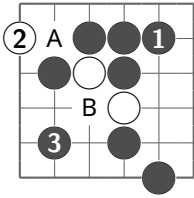
ヒント：初手は打ちにくそうな打ちやすそうな手です。



【A04_(c106)】 黒先追詰め (黒 7 珠・白 4 珠)

ヒント：急所の一手で決まりますが、強防への対応も考えておいて下さい。

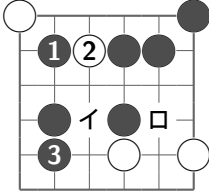
*¹ 【 】内の問題番号直後の cxxx 等は、Web ページで示している問題番号です。



【A01_(c110) 解答】 3 後 A *²

- 2 他は*³、B

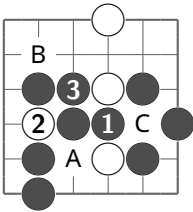
最初に A は白 1 と、3 は白 1 等*⁴と止められます。*⁵



【A02_(c103) 解答】 3 後、イ or (イ口) *⁶

- 2 他は、3 後イ (“イ後 3”も可能)

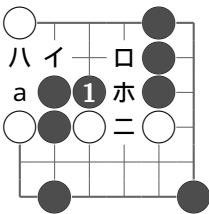
最初にあるいは黒 3 でイは、白口と止められます。



【A03_(c115) 解答】 3 後 A

- 2 他は、B or C

最初に C は、白 1 と四ノビされます。黒 2, C と進めるのは、ノラれています。



【A04_(c106) 解答】 1 後、(イ口) or (イ口ハニホ)

(2 の強防は a)

最初に口は、白ハと止められます。

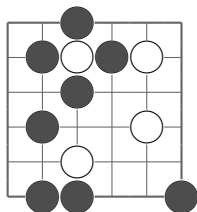
*² “~後 A” は、A で四三となることを示します。

*³ 三やミセ手を止めることを前提としての記述なので、それらを止めなかった場合は、棒四や四三を作ります。

*⁴ 他の防ぎ方もある場合は“等”を付けて示します。

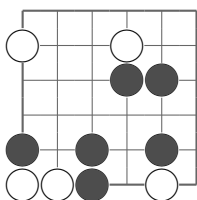
*⁵ “ ”で始まる文は、攻め手側の失敗手の説明です。

*⁶ “(イ口ハ)”のように丸括弧を使う場合は、四追いであることを示します。“~後 A or B”は、防ぎに関わらず A か B のいずれかで四三ができることを示します。ここでは“イ or (イ口)”としています。防ぎ方によって必要となる四ノビがある場合は、“(イ(口))”のように、四追い列中に“()”を使って表わします。



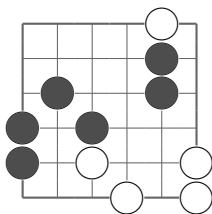
【A05_(c099)】 黒先追詰め (黒 8 珠・白 4 珠)

ヒント：すぐの四追いは無理ですが、1 手打つと白の強防にも四追いです。



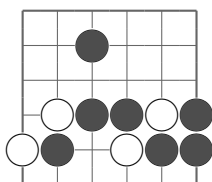
【A06_(c120)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 5 珠)

ヒント：ヒクと白にも剣先ができますが、怖がってはいけません。



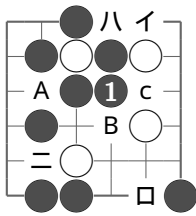
【A07_(c114)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 5 珠)

ヒント：最後は少し長めの四追いになります。



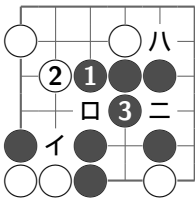
【A08_(c104)】 黒先追詰め (黒 7 珠・白 4 珠)

ヒント：狙いを定めて。手順は重要です。



【A05_(c099) 解答】 1 後、A or B or (イ B 口 八二)
(2 の強防は c)

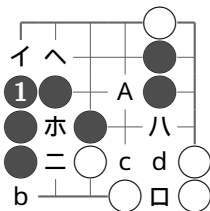
最初に A や B の四ノビをすると勝てなくなります。



【A06_(c120) 解答】 3 後 (イ 口 八二)

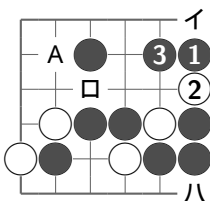
- 2 他も同じ

イから始める等の手順でも勝てますが、正解以外の手順ではいずれも珠数増となります。



【A07_(c114) 解答】 1 後、A or (A イ 口 八二 ホへ)
(2 の強防は b)

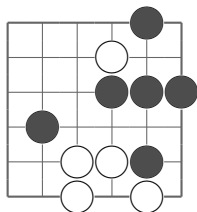
最初に口は白 c と止められ、次に 1 としても白 d の四ノビ、二としても白 A とされます。最初に二は白 A と止められ、次に口や八としても白 c 等と止められます。最初にイは、白 1 と止められます。



【A08_(c104) 解答】 3 後 A

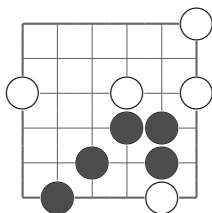
- 2 でイは (ハ 口)、2 でハは (イ 3 A 口)

最初に 3 は白イと、A は白口と止められます。黒 3 で A は、白口と止められます。



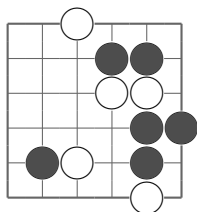
【A09_(c118)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 5 珠)

ヒント：含蓄のある手を打ちます。



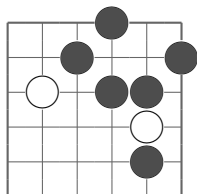
【A10_(c092)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 5 珠)

ヒント：三をヒク順序が問題です。ノリ手があって勝ちにくい形ですが、剣先があるのが心強いところです。



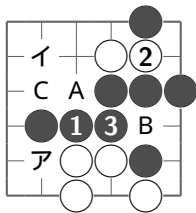
【A11_(c125)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 5 珠)

ヒント：「肉を切らせて骨を断つ」ような攻め方・最終形です。



【A12_(c128)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 2 珠)

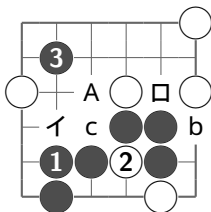
ヒント：急所に打てればしめたもの。



【A09_(c118) 解答】 3 後 A

- 2 他は、2 or B、あるいはア後 C

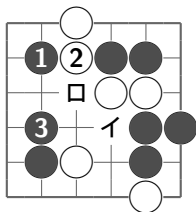
最初に 3 やアは白 1 と、イは白 A 等と止められます。



【A10_(c092) 解答】 3 後 (イ (口))

- 2 他はイと打ち、3 or (白 b と四ノビして口と止めても) (3 A)

最初に 3 は白 A と止められ、その後 1 としてもイとしても右に止められます。最初にあるいは黒 3 でイは、白 c と止められます。

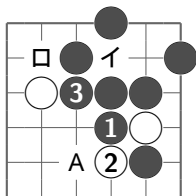


【A11_(c125) 解答】 3 後 (イ口)

(白は四ノビできません)

- 2 で他は、イ後 (3 (2))

黒 3 でイは、白口と止められます。

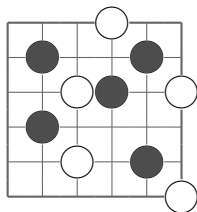


【A12_(c128) 解答】 3 後 A

- 2 他は、同じ、あるいは (2 A) or (イ口)

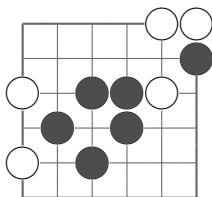
最初に 2 は白 1 等と、A は白 1 と止められます。

三も四もヒケない局面でしたが、強力な四追い含みの一手で決まりました。



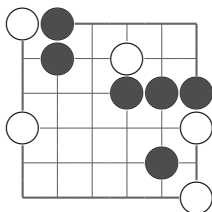
【A13_(c108)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 5 珠)

ヒント：打ち始めは迷うところですが、最後は両ミセで決めます。



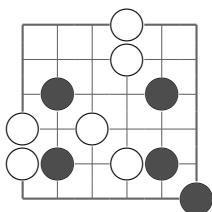
【A14_(c127)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 5 珠)

ヒント：勝ち筋は容易に判断できます。正しい手順でゴールへ。



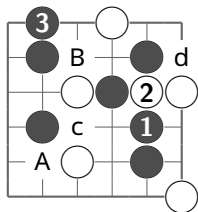
【A15_(c094)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 5 珠)

ヒント：ノリ手防ぎを見越して打っていきます。



【A16_(c121)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 6 珠)

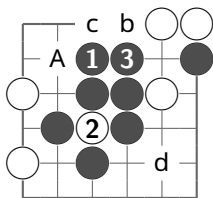
ヒント：三・四三が見えていますが、白の剣先が邪魔しています。



【A13(c108) 解答】 3 後、A or B

- 2 他も同じ

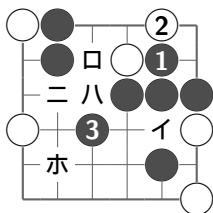
最初に 3 は白 c と、B は白 d と止められます。黒 3 で B は、白 d と止められます。



【A14(c127) 解答】 3 後 A

- 2 他は、2

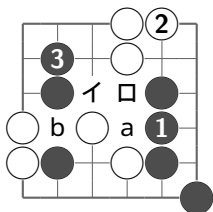
最初に 3 は白 b と止められ、その後 A としても白 d と、1 としても白 c の四ノビ後に A と止められます (いずれもノリ手や四々が絡んでいるため黒勝てません)。最初にあるいは黒 3 で A は、白 d と止められます。



【A15(c094) 解答】 3 後 (イロハ)

- 2 他は、(二ホ)

最初にイは、白 1 と止められます。2 後の (二ホ) はノラれています。



【A16(c121) 解答】 3 後 (イロ)

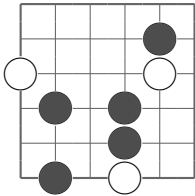
(白の四ノビはすべて無効*7)

- 2 他も同じ

最初に 3 は、白 a, b, イと四ノビされても、単に白 b と止められても、追詰め消滅です。

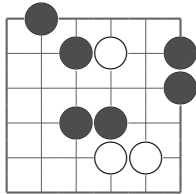
*7 「無効な四ノビ」とは、攻撃側に新たな追手が生じ、四ノビ前の追手と新たな追手を同時に止められない状態になる四ノビを言います。

3 中級編



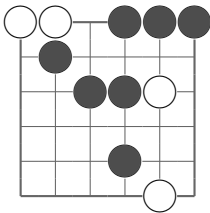
【B01_(c109)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 3 珠)

ヒント：三をヒイていきます。



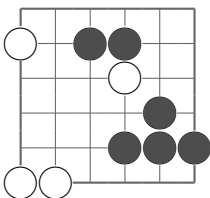
【B02_(c111)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 3 珠)

ヒント：止め方を制限して力を蓄えます。



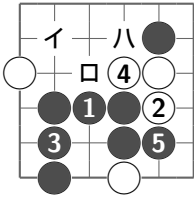
【B03_(c089)】 黒先追詰め (黒 7 珠・白 4 珠)

ヒント：ミセ手あるいは含み手から始める形ですが、候補はいくつかあります。



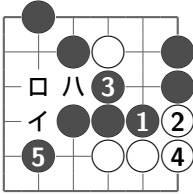
【B04_(c105)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 4 珠)

ヒント：白の強防は下辺に剣先を作る手になりそうですが、剣先の効果が無になるように攻めます。



【B01_(c109) 解答】 5 後 (イロ)

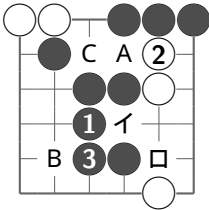
- 4 他は、(4 ハイ)
- 2 他も同じ



【B02_(c111) 解答】 5 後 (イロハ)

- 2 他は、同じ、あるいは 4

最初に 2 は白 4 等と、4 は白 2 と止められます。

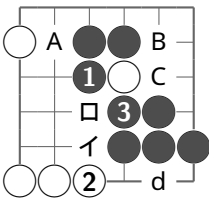


【B03_(c089) 解答】 3 後 (イロ)

(白の四ノビは無効)

- 2 他は、(2 A) or (イロ B)、あるいは 3 後 B、あるいは C 後 A

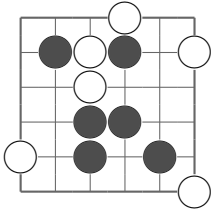
最初に B は白 A またはイと止められ、次に 3 としても白口と止められます。最初に 3 は白口と止められ、その後の 2 や 1 には白 C と止められます。最初に 2 は、白 A と止められます。



【B04_(c105) 解答】 3 後 (イロ)

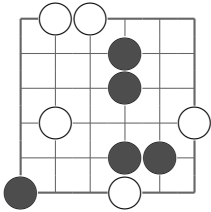
- 2 他は、A 後 (B (C)) (“B 後 (A (3))”) も可能

最初に A や B は、白 d と止められます。最初にイの四ノビ後に 1 は白 2 と止められ、白口や d の四ノビがあり勝てなくなります。黒 3 で A や B は、白 d と四ノビされます。



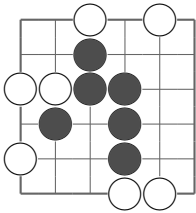
【B05_(c098)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 6 珠)

ヒント：白の強防への対応も読み切って下さい。



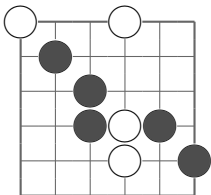
【B06_(c090)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 5 珠)

ヒント：初手の候補はいくつかあります。先を読んで決めて下さい。



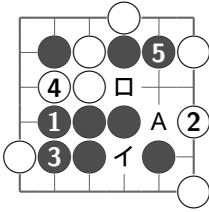
【B07_(c097)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 7 珠)

ヒント：いくつかある勝ち筋にはノリ手がありますが、ノリ手を防ぐ仕掛けを用意します。



【B08_(c116)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 4 珠)

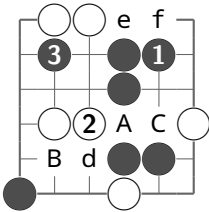
ヒント：白の四ノビが防ぎに役立たないように打ちます。



【B05_(c098) 解答】 5 後 A

- 4 他も同じ
- 2 他は、3 後 (イ口)

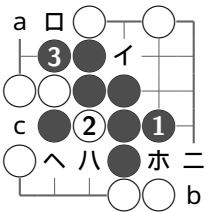
3 後 (イ口) はノラれています。



【B06_(c090) 解答】 3 後 A (白の四ノビは無効)

- 2 他は、(B (A)) or 同じ or “C 後 B”

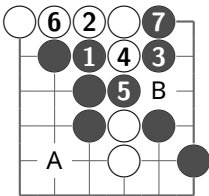
最初に B は白 d と止められ、次に 3 としても白 A と止められます。最初に 3 は、白 e と止められます。黒 3 で C は、白 f と止められます。



【B07_(c097) 解答】 3 後 (イ (口))

- 2 他は、(2 八二ホ) ((2 八二へ) も可)

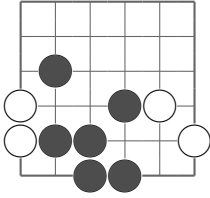
最初に 3 は白 a と、2 は白 1 と、ホは白 b 等と、口は白 c と止められます。



【B08_(c116) 解答】 7 までで、A の棒四 or B

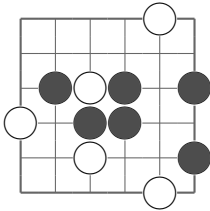
- 4 他も同じ
- 4 で 6 の四ノビをしてからの止めも、図と同じ状況になります
- 2 他は、3 後 5

最初に 5 は、白 1 等と止められます。



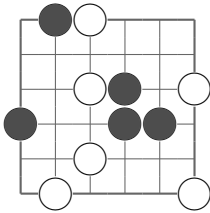
【B09_(c112)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 4 珠)

ヒント：力を蓄えて好手を放ちます。三の止めは常に 3ヶ所あることを忘れないように。



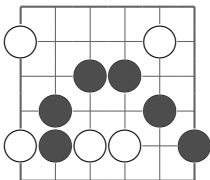
【B10_(c107)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 5 珠)

ヒント：どの攻め手にも強防がありそうですが、最も力を蓄えられる手を選びます。



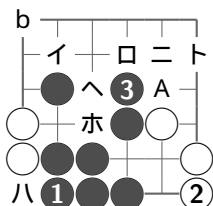
【B11_(c082)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 6 珠)

ヒント：白はせっかくの剣先を使えない状況ですが、そこを狙います。白も最後まで必死に抵抗します。



【B12_(c101)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 5 珠)

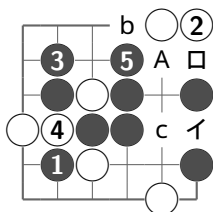
ヒント：今は三々で打てず四追いもノラれていますが、その点をうまく利用します。



【B09_(c112) 解答】 3 後、A or (イロハニ) or (ハホヘ)
 ((イロトニ) もありますが、上記の勝ち方で十分)

- 2 他は、(2 イヘ A)、あるいは へ後 A or イ

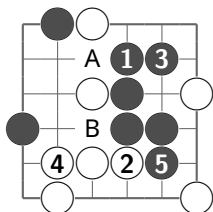
最初にイは白 1 と止められ、次にへとしても白 b と止められます。



【B10_(c107) 解答】 5 後 A

- 4 他は、(4 イロ A 5)
- 2 他は、イ後 4 (“4 後イ”も可能)、あるいは (2 イ 4)

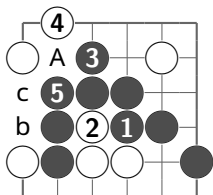
最初にイは、白 2 と止められます。最初にあるいは黒 3 で 5 は、白 b と止められます。最初に c は、白 4 等と止められます。



【B11_(c082) 解答】 5 後 A

- 2 他は、3 後 A or B
- 4 他は、A or B

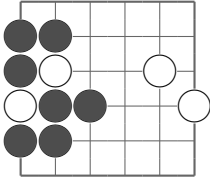
最初に 3 は、白 B と止められます。途中のどの時点でも四ノビすると勝てなくなります。



【B12_(c101) 解答】 5 後 A (作品集-2 の A16_(c066) と同趣旨の問題ですが、少し難しくなっています)

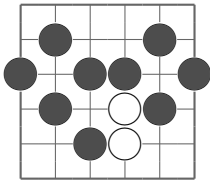
- 2 他は、(4 A)

黒 (4 5) の四追いは、白にノラれます。最初に黒 3 の四ノビをしてから、1 は白 b と、5 は白 c と止められます。



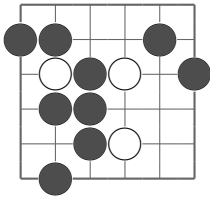
【B13_(c085)】 黒先追詰め (黒 7 珠・白 4 珠)

ヒント：最初に打つのは三ではありません。



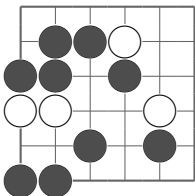
【B14_(c100)】 黒先追詰め (黒 9 珠・白 2 珠)

ヒント：三々のために打てない箇所がいくつかありますが、長連筋を逆用します。



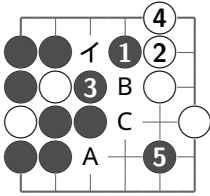
【B15_(c093)】 黒先追詰め (黒 9 珠・白 3 珠)

ヒント：三を復活させる手も狙いの1つにして打ちます。



【B16_(c075)】 黒先追詰め (黒 9 珠・白 4 珠)

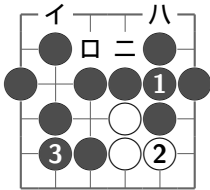
ヒント：四三々となる所がありますが、打てるように工夫します。



【B13_(c085) 解答】 5 後 A

- 2 でイは、黒 B, C と三の後 3
2 他は、2 or (イ 3)

最初に 3 は白イと、2 は白 B と、イは白 2 等と止められます。

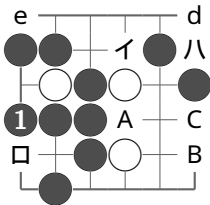


【B14_(c100) 解答】 3 後 (イ口)

(3 は、縦が三でなく、斜めの三だけ)

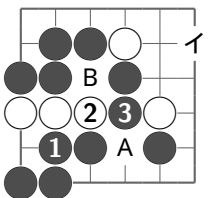
- 2 他は、同じ or (ハニ)

最初にイは、白 3 と止められます (口点は四三々です)。最初にハは、白口等と止められます。



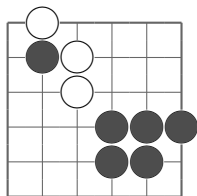
【B15_(c093) 解答】 1 後、A、あるいは (イ口)、あるいは (A ハ) で三を復活させての勝ち

黒イの四ノビ後の 1 は、白 e と止められます。最初にハとして三を復活させ、次に B とトビ三で四三々を四三にしようとしても白 d と止められます。最初に C は、白 A と止められます。



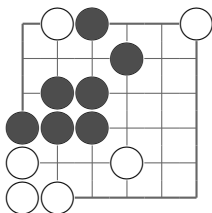
【B16_(c075) 解答】 3 後、A の棒四勝ち、あるいはイとして白の防ぎで三を復活させる勝ち

- 2 の四ノビをしなければ、B (縦は四々禁絡みで三でないので、B は否四三々)



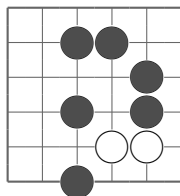
【B17_(c095)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 3 珠)

ヒント：どう打ってもノリ手が待っているようですが、ノ
られた後のことを考えて打ち始める所を決めましょう。



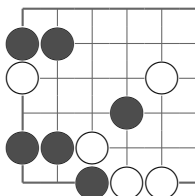
【B18_(c087)】 黒先追詰め (黒 7 珠・白 6 珠)

ヒント：「両ミセの一手で決まり」ではありません。初手
は種々の狙いを持たせた手です。



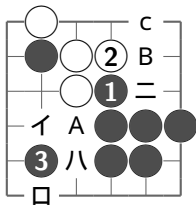
【B19_(c102)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 2 珠)

ヒント：ノリ手を恐れずに進めます。



【B20_(c084)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 5 珠)

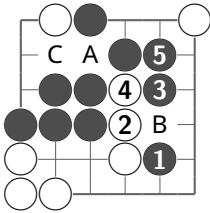
ヒント：順序を守り打つべきは打ち、白の剣先も気持ち
良くかわします。



【B17_(c095) 解答】 3 後、A or (イ口ハ二)

- 2 他は、3 後 A (“B 後 A” も可能)

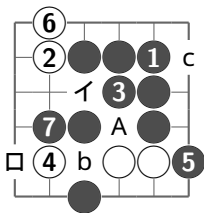
最初に 3 は、白ハと止められます。最初にあるいは黒 3 で B は、白 c と止められます。



【B18_(c087) 解答】 5 後 A

- 4 他も同じ
- 2 他は、(2 C A)、あるいは 3 後 B、あるいは C 後 A

最初に 3 は白 4 と止められ、次に 1 としても白 B と、5 としても白 1 と止められます。最初に C や 5 は、白 1 と止められます。

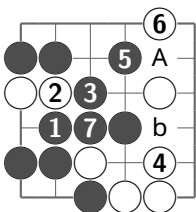


【B19_(c102) 解答】 7 後 (イ口) (白の四ノビは無効)

(7 ではイとして白 b, 黒口としても勝ちですが、同勝ち筋の 1 珠増)

- 4 他は、イ
- 2 他は、(b c A)、あるいは 4, 7 の三ヒキ後 2

最初に 3 は白イと、A は白 7 と、7 は白 A と止められます。

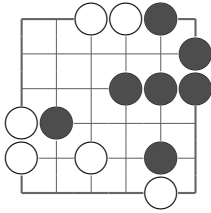


【B20_(c084) 解答】 7 後 A

- 4 他は、7 後 (5 A)
- 2 他も同じ

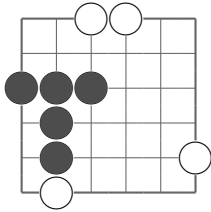
最初に 3 は白 4 と止められ、次に 1 としても白 b と四ノビされます。5 の四ノビがないと、白 b の四ノビで止められます。

4 上級編



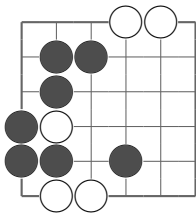
【C01_(c117)】 黒先追詰め (黒 7 珠・白 6 珠)

ヒント：既に狭い盤面になっており、剣先を有効に活用します。



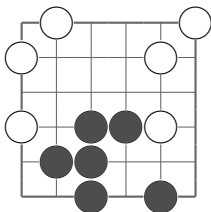
【C02_(c076)】 黒先追詰め (黒 5 珠・白 4 珠)

ヒント：剣先は 2 つありますが、四をノバして攻めるべきか、悩ましい所です。



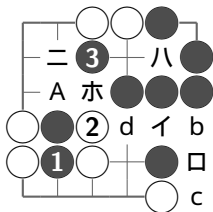
【C03_(c079)】 黒先追詰め (黒 7 珠・白 5 珠)

ヒント：有望な攻めがいくつかありますが、白の防ぎによって次の攻めが制約されないようにします。



【C04_(c096)】 黒先追詰め (黒 6 珠・白 6 珠)

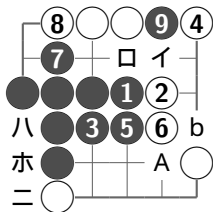
ヒント：簡単そうに見えますが強防があります。



【C01_(c117) 解答】 3 後、A or (イ口) or (八二ホ)

- 2 他は、A or 八

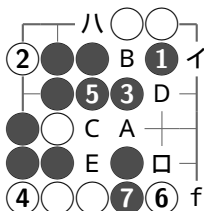
最初に b は白 c と、2 は白八と、二は白 A 等と、d は白ホ等と止められます。初手からホ・d と進めるのは、白 A・c と止められます。



【C02_(c076) 解答】 9 後、A の棒四、あるいは (イ口)

- 6 で先に 8 と四ノビしても同じ結果
- 6 で八は同じ、6 で b は (八二ホ 7 9)
- 4 他は、5 後 7

最初に 3 は白 1 と、5 は白 8 と止められます。

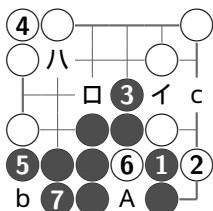


【C03_(c079) 解答】 7 後、D の棒四 or (イ口)

- 6 で三を止めると、口の四三勝ち
- 4 他は、(B A 口)
- 2 で B は、C 後、2 or (3 6 口 D)
- 2 でイは 2

最初に 2 は白 4 と、C は白 6 と、5 は白口と止められます。黒 3 で A は白 f と止められ、次に 3 としても白 7 に四ノビ後に C と止められ、四々が絡んで黒勝てません。黒 3 で 5 は、白口と止められます。黒 5 からの 2 種類の四追い (B 口 A) および (E C 5) はいずれもノラれています。

詰連珠としては、6 の四ノビは無効で、「5 まで、以下四追い」となりますが、6 以下は禁手絡みの面白い防ぎと攻めです。白は黒に 7 と打たせることで口や A を四々禁絡みで否四三としています。黒もイとして白に B と打たせることで四々を解除しています。同様の趣旨で (C 八 A) でも勝ちです。

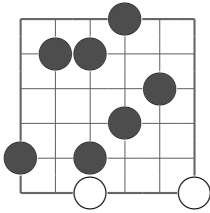


【C04_(c096) 解答】 7 後 (イ口)

- 4 他は、6 or (口 (八))
- 2 他は、口

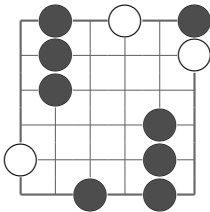
最初に A は白 b 等と、7 は白 A 等と止められます。黒 5 で 7 は、白 5 と四ノビされます。黒 7 でイは、白 c と止められます。

5 四追い問題編



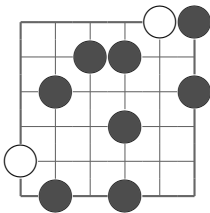
【D01_(d009)】 黒先四追い (黒 7 珠・白 2 珠)

ヒント：四追い回数は 7 回です。



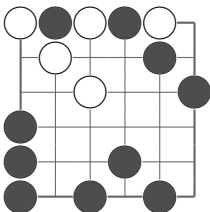
【D02_(d012)】 黒先四追い (黒 8 珠・白 3 珠)

ヒント：四追い回数は 6 回で短いのですが、どちらにノビるべきか迷う所はいくつかあります。



【D03_(d010)】 黒先四追い (黒 8 珠・白 2 珠)

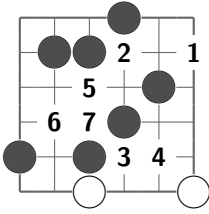
ヒント：四追い回数は 8 回です。



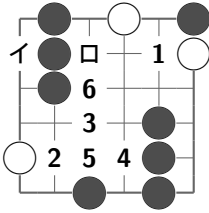
【D04_(d011)】 黒先四追い (黒 10 珠・白 5 珠)

ヒント：四追い回数は 9 回です。

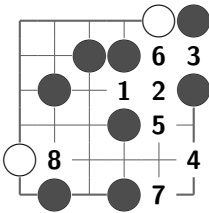
$(10 + 5) + 9 * 2 + 3 = 6^2$ 、ということは？



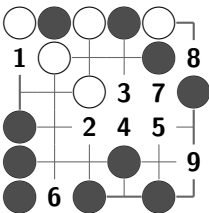
【D01_(d009) 解答】 黒 1～7 で四三勝ち
 ほぼ一直線でした。



【D02_(d012) 解答】 黒 1～6 で四三勝ち
 (1 2 3 イロ 6) は途中でノラれています。



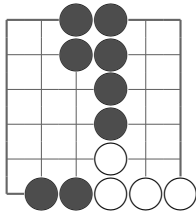
【D03_(d010) 解答】 黒 1～8 でノリ手をノリ返しての勝ち



【D04_(d011) 解答】 黒 1～9 で四三勝ち
 完全案 *8 になっています

*8 “完全案”とは、最後の五まで作った時に盤面全部が石で埋まっている問題のことです。

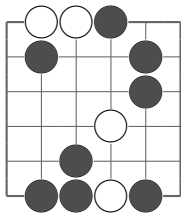
6 文字型問題編



【M01_(m1a)】 黒先追詰め (黒 8 珠・白 4 珠)

ヒント：これ以上長連筋を作ることのないように攻めます。上級編レベルです。

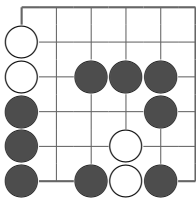
数字の“1”の形です。



【M02_(m2a)】 黒先追詰め (黒 8 珠・白 4 珠)

ヒント：ミセ手から始めますが、どのミセ手でしょうか。中級編レベルです。

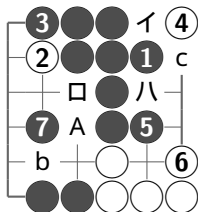
数字の“2”の形です。



【M03_(m12a)】 黒先四追い (黒 9 珠・白 4 珠)

ヒント：8 回の四追いです。

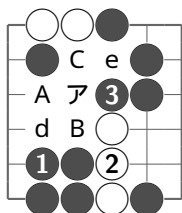
数字列“12”の形で、2012年に因んで作った問題です。



【M01_(m1a) 解答】 7 後 (イロハ)

- 4 他は、A 後 5
- 2 他は、A, 白 b (他は (b 2 7)), 3 後 5

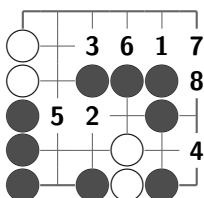
最初に 3 は白 4 と止められ、次に 1 としても白 c と止められます。最初にイは、白 3 と止められます。黒 3 で A は、白 4 と止められます。



【M02_(m2a) 解答】 3 後 A

- 2 他は、同じ、あるいは B 後 C (or C 後 B)
 (“B 後 (A 2)” もありますが、上で十分です)

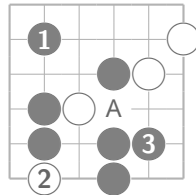
最初に B は白 C と止められ、次に 1 としても白 3 と止められます (ノリ手あるいは四々禁絡みで黒勝てません)。最初にアは白 B と止められ、次に 1 としても白 d と止められます。最初に C は白 e と止められ、次に 3 としても白 B と、1 としても白 3 等と止められます。最初に 2 は、白 1 と止められます。



【M03_(m12a) 解答】 1~8 で四三勝ち

“1” を長めにしたことで、四追い回数も文字型にしては長めにできました。

表紙の問題の解答



3 後 A の四三勝ち

・ 2 で他も同じ

3, 1 の順に打つと勝てません

六路盤詰連珠 作品集-3

2012 年 6 月 10 日

2017 年 11 月 1 日 初版第 2 刷

著者：真野 芳久

ga28735@gk2.so-net.ne.jp

発行：東海連珠会

